



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月7日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 實吉 政知
 (氏名) 萩原 一志
 TEL 045-948-1961

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,704	2.1	844	10.4	842	10.2	718	2,034.2
29年3月期第3四半期	5,586	7.7	765	33.4	764	33.5	33	95.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	83.44	
29年3月期第3四半期	3.91	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,293	12,569	87.9
29年3月期	14,115	12,168	86.2

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 12,569百万円 29年3月期 12,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		43.00	43.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				43.00	43.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	0.5	1,300	8.4	1,300	6.9	1,000	118.3	116.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	8,760,000 株	29年3月期	8,760,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	123,423 株	29年3月期	150,273 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	8,612,070 株	29年3月期3Q	8,609,848 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が続いたものの、海外経済や金融市場の動向など変動要因も多く、先行き不透明な状態で推移しました。

医療機器業界では、地域医療・在宅医療の役割拡大など、医療のあり方が大きく変容しつつある現状において、医療施設および業界関連各社は変化への柔軟な対応を求められています。

このような経営環境の中で、当社は、主力製品である採血管準備装置の最新モデルとして、より円滑な採血業務をサポートするための豊富な機能を備えた「BC・ROBO-8001RFID」を期初に販売開始いたしました。また、検体検査装置分野においても、血液ガス分析装置の最新モデル「GASTAT-700Model」の販売拡大に引き続き注力してまいりました。

当第3四半期における業績は、主に国内市場における消耗品類の堅調な販売が寄与し、売上高は5,704,644千円（前年同期比2.1%増加）となりました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比0.8ポイント減少し10.1%となりました。

利益面に関しては、対前年同期比における売上高の増加に伴い、売上総利益は2,694,033千円（前年同期比1.9%増加）となりました。販売費及び一般管理費は、主に研究開発費の減少により1,849,073千円（前年同期比1.6%減少）となり、営業利益は844,960千円（前年同期比10.4%増加）、経常利益は842,684千円（前年同期比10.2%増加）、四半期純利益は、前期には決算修正に係る特別損失があったことから、718,565千円（前年同期比2034.2%増加）となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第3四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は2,007,308千円（前年同期比3.8%減少）となりました。

国内市場においては、上期における主力モデルの更新案件が前年同期比において少なかったことから1,727,099千円（前年同期比4.7%減少）となった一方、海外市場での売上高は、新興国向けの販売が前年同期比で増加し、280,208千円（前年同期比2.1%増加）となりました。

・検体検査装置

当第3四半期累計期間における検体検査装置の売上高は334,954千円（前年同期比8.2%減少）となりました。

競合他社との競争が続く厳しい市場環境において、国内市場での売上高は271,450千円（前年同期比0.5%減少）、海外市場での売上高は63,504千円（前年同期比31.2%減少）となりました。

・消耗品等

当第3四半期累計期間における消耗品等の売上高は3,362,380千円（前年同期比7.2%増加）となりました。

国内市場においては、装置の累計販売台数の増加に伴って売り上げを伸ばし、売上高は3,128,118千円（前年同期比8.1%増加）となりましたが、海外市場においては、受注時期のずれ等により前年同期比で減少し、234,262千円（前年同期比3.6%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は14,293,691千円となり、前事業年度末比177,962千円増加しました。これは主に、前事業年度末に比べて現金及び預金が515,917千円増加した一方、売上債権が201,690千円減少、仕掛品が101,548千円減少、商品及び製品が55,159千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債の残高は1,724,374千円となり、前事業年度末比222,553千円減少しました。これは主に、未払法人税等が283,497千円減少、未払金が110,946千円減少した一方、買掛金が107,569千円増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は12,569,316千円となり、前事業年度末比400,516千円増加しました。これは四半期純利益が718,565千円であったことに加え、当社従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分56,831千円があった一方、剰余金の配当370,218千円があったことによるものであります。なお、自己資本比率は87.9%となり、前事業年度末比1.7ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年11月8日付「平成30年3月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,238,552	8,754,470
受取手形	412,997	338,241
電子記録債権	224,900	319,291
売掛金	2,076,251	1,854,927
商品及び製品	1,104,674	1,049,514
仕掛品	289,972	188,423
原材料及び貯蔵品	88,958	97,625
前払費用	15,671	16,425
繰延税金資産	124,526	107,242
未収消費税等	28,605	-
その他	5,221	6,070
貸倒引当金	△378	△642
流動資産合計	12,609,956	12,731,590
固定資産		
有形固定資産		
建物	898,454	903,254
減価償却累計額	△515,647	△533,642
建物（純額）	382,807	369,612
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	△3,478	△3,534
構築物（純額）	599	542
機械及び装置	162,300	162,300
減価償却累計額	△102,927	△115,381
機械及び装置（純額）	59,372	46,918
工具、器具及び備品	129,797	144,819
減価償却累計額	△95,293	△110,295
工具、器具及び備品（純額）	34,504	34,523
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,264,610	1,238,923
無形固定資産		
商標権	266	116
ソフトウェア	21,593	20,309
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	23,038	21,604
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	113,564	110,011
長期前払費用	-	51,300
その他	268,992	304,695
貸倒引当金	△171,944	△171,944
投資その他の資産合計	218,122	301,572
固定資産合計	1,505,772	1,562,100
資産合計	14,115,728	14,293,691

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705,073	812,642
未払金	296,880	185,934
未払費用	51,013	66,476
未払法人税等	316,151	32,654
未払消費税等	—	39,048
前受金	75,574	76,858
預り金	8,237	25,964
前受収益	46,113	94,715
賞与引当金	99,040	52,500
その他	1,405	1,706
流動負債合計	1,599,489	1,388,499
固定負債		
退職給付引当金	157,483	163,689
役員退職慰労引当金	108,105	118,217
製品保証引当金	19,535	8,196
その他	62,315	45,771
固定負債合計	347,439	335,875
負債合計	1,946,928	1,724,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	10,449,143	10,792,829
自己株式	△318,069	△261,238
株主資本合計	12,168,799	12,569,316
純資産合計	12,168,799	12,569,316
負債純資産合計	14,115,728	14,293,691

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
売上高	5,586,772	5,704,644
売上原価	2,942,528	3,010,610
売上総利益	2,644,244	2,694,033
販売費及び一般管理費	1,878,730	1,849,073
営業利益	765,513	844,960
営業外収益		
受取利息	428	237
受取配当金	0	0
その他	595	1,001
営業外収益合計	1,024	1,238
営業外費用		
支払利息	69	72
為替差損	1,387	513
その他	96	2,928
営業外費用合計	1,553	3,514
経常利益	764,984	842,684
特別利益		
還付消費税等	—	64,253
特別利益合計	—	64,253
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	698,047	14,320
訴訟関連費用	—	31,692
特別損失合計	698,047	46,013
税引前四半期純利益	66,936	860,924
法人税、住民税及び事業税	15,718	212,927
法人税等還付税額	—	△91,405
法人税等調整額	17,549	20,836
法人税等合計	33,267	142,359
四半期純利益	33,669	718,565

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成していません。